

たけのこ

2022
APRIL

4

第40号

日本医療機能評価機構認定病院



医療法人 久盛会
秋田緑ヶ丘病院

〒011-0911 秋田市飯島字堀川84番地
TEL (018) 845-2161 FAX (018) 846-6942
ホームページ <http://www.kyousei.or.jp/>



理 念

友情を図り、「生きる喜び」と「希望」を育み、
「安全・安心・信頼の医療」を実現します。

指 針

1. 医療の安全と質の向上に努め、信頼される医療を提供します
2. 医療人の育成を図り、医の倫理の高揚と医療事故の防止に努めます
3. 患者さんの人権と尊厳を守り、親切、丁寧な医療サービスに努めます
4. 社会の変化・医療の進歩に対応できるように自ら研鑽に努めます
5. 医療を通して、地域社会に貢献できるように努めます
6. 精神障がいに対する偏見や誤解の解消に努めます



特 集
N E W S
職員コラム

「緑ヶ丘のワークライフバランス」
地元のプロスポーツチームを応援！
「脳活いきいきデイケア」

ワークライフバランスとは、仕事と生活の調和を取りながら、生き生きと、健康で心豊かに暮らすという考えです。今回は、緑ヶ丘病院で働く5名の職員に注目し、緑ヶ丘流のワークライフバランスをご紹介します。



PRIVATE

安部 慶輝

部署：作業療法科



WORK

安部さんは、作業療法科で、患者さんのリハビリを支援する傍ら、フェンシング競技でオリンピックを目指している、現役のトップアスリートです。第74回全日本フェンシング選手権大会では、フルーレの部で準優勝に輝きました。国内大会への参加は勿論の事、海外で開催される国際大会にも日本代表として出場し、数々のメダルを獲得しています。そんな勝負師の安部さんですが、仕事場では、常に優しい表情で入院患者さんに接しています。「緑ヶ丘病院に恩返しをしたい」と言う安部さんを、これから職員一同、全力で応援していきます。

畑沢 勇

部署：栄養科

明るい性格の畑沢さんは、調理師として、毎日おいしい食事を提供しています。もう一つの顔は、即応予備自衛官です。即応予備自衛官とは、普段は別の仕事をしていますが、甚大な災害や、国防に関する事案が発生した場合に、直ちに国から招集され任務に就きます。定期的に自衛隊の訓練に参加し、いつ招集が掛かってもお対応できるように準備に余念がありません。最初は人を助ける仕事に興味があり、自衛隊へ入隊しました。東日本大震災が発生した際は、いち早く現場に向かい、自衛官としての任務を果たしました。訓練自体は大変ですが、苦楽を共にした固い絆の仲間と昔話に花を咲かせる事が、何よりの楽しみです。



協力企業として頂いた感謝盾



WORK



PRIVATE

PRIVATE



WORK

齊藤 巧

部署：作業療法科

齊藤さんは、作業療法士として、周囲からの信頼が厚い、頼れる存在です。そんな齊藤さんは、家庭では4人の子育てをしている、頼れるBIG BOSSです。食事代や学費など、何をしても4倍かかりますし、奥さんを含め、家族6人全員がインフルエンザに感染した時もありました。それでも、家族で食卓を囲む時間が何よりも幸せな時間です。仕事の原動力になっています。「緑ヶ丘病院は、気兼ねなく有給休暇が取得できます。周囲の協力を得ながら、無理なく子育てが出来る職場環境に感謝しています。」との事です。4人の子供たちが夢を叶えるまで、奥さんと力を合わせて、もうひと踏ん張り、頑張ります。

Midorigaoka information

職員コラム

脳活いきいきデイケア

デイケア科 精神保健福祉士 三浦 保毅

厚生労働省における認知症高齢者の将来推計によると、2025年（令和7年）には認知症の方は約700万人、軽度認知障害（MCI）の方を含めると約1300万人にもなり、65歳以上の3人に1人が何らかの障害を抱えるとの推計が報告されています。デイケアでもメンバーさんの高齢化が年々進んでおりますが、活動性が乏しい方は年齢が若くても心身機能の低下がみられていました。

そうした中、スタッフ全員で知恵を出し合い、認

知力・心身機能の維持向上を目的とした「脳活いきいきデイケア」を導入しました。特徴としては、外部講師を含む多くの職種が日替わりでプログラムを担当し、その専門性を活かした「シナプソロジー」「身体活動」「創作活動」「知的活動」等を組み合わせたバリエーション豊かな内容となっています。導入当初こそ参加に億劫であったメンバーさんも、今では様々な活動を通じて、楽しみながら自主的に参加できるようになり、デイケアとしては大変うれしく感じております。デイケアでは「地域での生活をより豊かに」をコンセプトに、生活ニーズに合った支援を展開していきます。

永井 仁

部署：看護部

永井さんは、急性期病棟で看護主任として勤務する看護師さんです。そんな永井さんのプライベートの顔は、100キロマラソンを3年連続で走破した、まさに緑ヶ丘の鉄人です。19歳の時に走ったハーフマラソンがきっかけで、それ以来、田沢湖マラソン、トライアスロンなど、数々の大会にチャレンジしてきました。山々を走るトレイルランニングや、また、霊峰鳥海山への登頂も達成しています。「仕事のストレスを好きなお酒に頼らず、健康的にリフレッシュしたい」というのが、運動を続ける理由との事。今の一番の目標は、100キロマラソンに、もう一度チャレンジすることです。

PRIVATE



WORK

高橋 尚子

部署：薬剤部

高橋さんは、薬剤部で薬剤師助手として勤務しています。父が民謡、母が日本舞踊の家系で育った高橋さんは、幼少期の頃から、歌に踊りに大活躍でした。10代の頃には、秋田市文化会館のステージに立ち、その後も、約20年に渡り、角館のおやま囃子や花輪囃子に出演し、多くの県民を魅了してきました。現在は、港ばやしの三味線演奏者として活躍しています。お稽古事は辛い時もありますが、高橋さんにとっては、踊りと歌がライフワークになっています。お師匠さんに教わった「芸の修行に終わりは無い」という言葉を胸に、仕事にお稽古に頑張る日々です。



WORK

PRIVATE



外来診療のご案内

◆初診の場合

〈受付窓口〉 受付・総合案内へ

〈外来診療受付時間〉

【心療内科・精神科】 午前 8:45～11:30
午後 1:30～ 3:00
(金曜・第1・3・5土曜は休診)
【内 科】 午前 8:45～11:30
(水曜と土曜は休診)

〈診療時間〉

【心療内科・精神科】
平日(月～木) 午前 9:00～12:00
午後 2:00～ 5:00
(金) 午前 9:00～12:00
土曜(第2・4のみ) 午前 9:00～12:00
【内 科】
平日(月・火・木・金) 午前 9:00～12:00
※水曜日と土曜日休診となります。

◆院外処方について

当院では外来の院外処方を行っています。ご不明な点につきましては、外来受付までお問い合わせ下さい。

◆2回目以降受診(再診)の場合は

〈受付窓口〉 受付・総合案内へ
〈必要なもの〉 診察券と保険証



◆専門外来について

「うつ・ストレス外来」「女性専門外来」「もの忘れ外来」「睡眠障がい外来」「PTSD外来」こちらの外来診療については完全予約制となりますので受付までお電話下さい。

※毎月1回は保険証の確認をさせていただきますのでご提示願います。

クレジットカードでの支払いが可能です

診療費等の支払いについては、JCB、AMERICAN EXPRESS、VISA及びMasterCard等のクレジットカードがご利用できます。

新型コロナウイルス感染対策を実施しています

当院では新型コロナウイルス感染対策として、入院患者さんへの面会を制限させていただいております。ご理解とご協力をお願い致します。

また、外来受診される患者さんや同伴ご家族についても、体調確認や県外への移動歴をお伺いした上で必要な対応をさせていただいておりますので、詳しくは当院にお問合せ下さい。

秋田緑ヶ丘病院 院内感染対策委員会



Gallery



クロスステッチで楽しむ12ヶ月

クロスステッチとは、マス目がはっきりしている専用の布に、糸を「×」の形にクロスするように刺していく技法です。針先が丸い形状ですので、安全に、誰にでも簡単にできる刺しゅうです。

NEWS

地元のプロスポーツを応援します

季節が春に変わり、いよいよプロスポーツも本格的に始動してきました。秋田緑ヶ丘病院は、地元プロスポーツ団体の、ノーザンハピネッツとブラウブリッツ秋田を応援しています。

ノーザンハピネッツは、サポートカンパニーとして応援しています。病院内に開催日程のポスターを掲げ、試合の翌日は、その勝敗に多くの職員が一喜一憂しています。

ブラウブリッツ秋田は法人ゴールド会員です。福祉施設招待事業として、障害者等がサッカースタジアムに試合を観覧するためのスポンサーとしても、お手伝いしています。これからも、地元秋田を盛り上げるために応援していきます。

New staff

西3病棟 看護師 水澤 千夏

看護学校を卒業して間もない看護師さんです。当院の理念にある「友情を図り」という言葉に共鳴し入職を決めた、心優しい水澤さんは、日々の仕事の中では、患者さんに関わる時間を大切にしています。JPOPを聴くことが趣味で、感染症が落ち着いたら、コンサートに行きたいとの事。看護の仕事以外に、介護技術もマスターして、色々なことが出来る看護師を目指しています。

